

学校推薦型選抜 I

表 3-1

実施学部・学科等名	法文学部 法経社会学科 法学コース
募 集 人 員	3人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者</p>
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 課題文を読ませ、その内容の理解と説明の論理性や表現力などをみます。</p> <p>※面接 学習意欲、法と社会の関わりに関する関心、基礎的な表現力をみます。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-2

実施学部・学科等名	法文学部 法経社会学科 地域社会コース・経済コース
募集人員	7人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 なお、全国商業高等学校協会（全商）の簿記実務検定、情報処理検定のうちいずれかの1級又はそれに相当する資格を取得していることが望ましい。 (2) 総合学科については、商業に関する教科・科目を20単位以上修得した（見込みを含む。）者
選抜方法等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
その他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 商業科あるいはこれに準ずる学科、もしくは総合学科</p> <p>※小論文 社会的な問題に対する関心や適切な論理の展開能力、基礎的な表現力を問います。</p> <p>※面接 社会の諸事象に対する関心と学習意欲をみます。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-3

実施学部・学科等名	法文学部 人文学科 多元地域文化コース
募 集 人 員	10人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者</p>
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 課題文を読ませ、その内容の理解と説明の論理性や表現力などをみます。</p> <p>※面接 地域及び世界の諸文化に対する関心の高さ、学習意欲、基礎的な表現力などをみます。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-4

実施学部・学科等名	法文学部 人文学科 心理学コース
募 集 人 員	2人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 心理学の修得に具体的な興味と熱意がある者
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から1人</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 課題文を読ませ、その内容の理解と説明の論理性や表現力などをみます。</p> <p>※面接 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書を参考に10分程度の個人面接を行い、心と行動に関する関心度、学習意欲、論理性及び志望理由などを評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-5

実施学部・学科等名	教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 技術
募集人員	2人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は令和8年3月に高等学校を卒業した者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAで、特に専門教科の成績が優れている者
選抜方法等	<p>小論文、実技検査、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
その他の	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 工業系、農業系、水産系、情報系あるいはこれらに準ずる学科</p> <p>※小論文 これまでに学んだ技術に関する内容を基礎に、技術に対する見方・考え方を問います。</p> <p>※実技検査 木材加工、金属加工、栽培、電気、情報を検査種目とし、これらの基本的な作業等を課すことで、ものづくりに関わる技能等を評価します。志願者は5つの検査種目から1つを選択します。</p> <p>※面接 教職への意欲、適性等を評価します。この際、出願書類として提出した高等学校長承認印のある製作物のポートフォリオも参考にします。 製作物のポートフォリオは、下記を参考に志願者自身でまとめて作成してください。なお、製作物は正課や課外活動に限らず、複数あっても構いません。 ・製作物のポートフォリオは1つの製作物につき、参考資料を除いてA4サイズで3枚以内（片面印刷） ・製作物（栽培植物等を含む）や製作過程の写真・図など ・製作過程の活動の様子（複数名で制作した場合は担った役割） ・その他の参考資料：組立・部品図、回路図、コメント付きプログラムリスト等</p> <p>※調査書 専門教科等の学習成績の状況、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験、生徒会活動、学校外の活動、評価の高い資格、検定等の取得及び表彰・顕彰された諸活動について評価します。</p>

表 3-6

実施学部・学科等名	教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 家政
募集人員	2人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は令和8年3月に高等学校を卒業した者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (3) 家政に関する科目*を25単位以上履修した（見込みを含む。）者 <p>*学習指導要領の教科「家庭」に属する科目は「家政」に関する科目とみなします。その他の科目については、事前に文書により問い合わせること。</p>
選抜方法等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
その他の	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 家政科あるいはこれに準ずる学科、もしくは総合学科</p> <p>※小論文 高等学校までに習った家庭科あるいはこれに準ずる科目を基礎に、生活についてのもの見方・考え方を問います。</p> <p>※面接 将来、中学校・高等学校の家庭科教育に携わる者としての意欲、適性等を評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-7

実施学部・学科等名	教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 音楽
募集人員	2人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は令和8年3月に高等学校を卒業した者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
選抜方法等	<p>実技検査、面接及び調査書（音楽実技活動の実績調書を含む。）の成績の総合得点に基づいて選抜します。</p> <p>高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
その他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※実技検査</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 器楽 A. ピアノ（全員必須） B. その他の器楽（希望者） 2. 声楽（全員必須） 3. ソルフェージュ A. コールユープンゲン（全員必須） B. 聴音（全員必須） <p>※面接 教員志望への熱意、音楽の教育への関心、コミュニケーション能力などをみます。</p> <p>※調査書 調査書の各項目における学校外の活動について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価することに加え、音楽実技活動の実績調書の評価が含まれます。</p>

表 3-8

実施学部・学科等名	教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 美術
募集人員	2人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者、又は令和8年3月に高等学校を卒業した者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上である者
選抜方法等	<p>実技検査、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。</p> <p>高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
その他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※実技検査 鉛筆による静物デッサン</p> <p>※面接 持参した高等学校長承認印のあるポートフォリオ（自己の作品写真集で入選・入賞歴も記載したもの、A4サイズ20ポケット以内のクリアファイルを使用すること）をもとに、美術の基礎的内容の理解、美術への興味・関心、勉強意欲の程度、教員志望への熱意などをみます。</p> <p>※調査書 各項目について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-9

実施学部・学科等名	医学部 保健学科 看護学専攻
募 集 人 員	25人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者 (2) 看護学の修得に興味と熱意がある者
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から5人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 人間の生命と社会的な課題や文化等に関する課題文を読み、読解力、思考力、表現力、知識などを問います。</p> <p>※面接 看護学を学び、更に資格取得後、専門職として、保健・医療・福祉の推進に貢献していこうとする適性、能力及び意欲をみます。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-10

実施学部・学科等名	医学部 保健学科 理学療法学専攻
募集人員	4人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者 (2) 人物については、以下のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 障害者や高齢者などを対象とした社会活動に強い興味をもつ者 ② 地域の活性化などに関する社会活動に強い興味をもつ者 ③ 部活動など学内の活動においてリーダー的な役割を果たしてきた者 ④ その他、他者と協働し、企画、実行する能力を有する者 (3) 理学療法学の修得に興味と熱意がある者
選抜方法等	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
その他	<p>※推薦人員 人数制限なし</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 人間の生命と社会的な課題や文化等に関する課題文を読み、読解力、思考力、表現力、知識などを問います。</p> <p>※面接 理学療法学を学び、更に資格取得後それぞれの専門職として、保健・医療・福祉の推進に貢献していこうとする適性、能力及び意欲をみます。</p>

表 3-11

実施学部・学科等名	医学部 保健学科 作業療法学専攻
募集人員	4人
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者 (2) 人物については、以下のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 障害者や高齢者などを対象とした社会活動に強い興味をもつ者 ② 地域の活性化などに関する社会活動に強い興味をもつ者 ③ 部活動など学内の活動においてリーダー的な役割を果たしてきた者 ④ その他、他者と協働し、企画、実行する能力を有する者 (3) 作業療法学の修得に興味と熱意がある者
選抜方法等	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
その他	<p>※推薦人員 人数制限なし</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 人間の生命と社会的な課題や文化等に関する課題文を読み、読解力、思考力、表現力、知識などを問います。</p> <p>※面接 作業療法学を学び、更に資格取得後それぞれの専門職として、保健・医療・福祉の推進に貢献していこうとする適性、能力及び意欲をみます。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-12

実施学部・学科等名	工学部 先進工学科 機械工学プログラム
募 集 人 員	2人（専門教育を主とする学科及び総合学科）
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 機械工学の勉学に意欲がある者 (2) 物理基礎、物理のうち、1科目以上を履修している者 (3) 学業成績・人物については、以下のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 ② 高等学校在学中、課外活動などに熱心に携わっていた者 ③ ある分野（芸術・スポーツなど）に特に優れた能力又は資格を持つ者 ④ 模型、パソコン、機械などの分解・組立・操作などに熱意をもって取り組んでいる者 (4) 総合学科については、機械工学に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
選 抜 方 法 等	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 機械科、機械工学科、機械電子科あるいはこれに準ずる学科、もしくは総合学科</p> <p>※小論文 修学上必要な数学・物理^(注)の基礎学力を問うとともに、高等学校までに習った数学や理科などを基礎に論理的思考力や科学的発想の豊かさを問い、機械工学への意欲と適性を評価します。</p> <p>（注）数学の範囲は数学Ⅰ及び数学Ⅱ、物理の範囲は物理基礎とします。</p> <p>※面接 学習意欲、目的意識と適性について評価します。</p> <p>※調査書 各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、出欠状況などの記載事項全般について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-13

実施学部・学科等名	工学部 先進工学科 機械工学プログラム
募 集 人 員	6人（普通科あるいはこれに準ずる学科）
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 機械工学の勉学に意欲がある者 (2) 物理基礎、物理のうち、1科目以上を履修している者 (3) 学業成績・人物については、以下のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 ② 高等学校在学中、課外活動などに熱心に携わっていた者 ③ ある分野（芸術・スポーツなど）に特に優れた能力又は資格を持つ者 ④ 模型、パソコン、機械などの分解・組立・操作などに熱意をもって取り組んでいる者
選 抜 方 法 等	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 普通科あるいはこれに準ずる学科</p> <p>※小論文 修学上必要な数学・物理^(注)の基礎学力を問うとともに、高等学校までに習った数学や理科などを基礎に論理的思考力や科学的発想の豊かさを問い、機械工学への意欲と適性を評価します。</p> <p style="text-align: center;">(注) 数学の範囲は数学Ⅰ及び数学Ⅱ、物理の範囲は物理基礎とします。</p> <p>※面接 学習意欲、目的意識と適性について評価します。</p> <p>※調査書 各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、出欠状況などの記載事項全般について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-14

実施学部・学科等名	工学部 先進工学科 電気電子工学プログラム
募 集 人 員	2人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件 総合学科については、電気・電子と情報に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者</p>
選 抜 方 法 等	<p>面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 電気科、電子科、情報科あるいはこれらに準ずる学科、もしくは総合学科</p> <p>※面接 基礎学力、電気電子工学の一般常識、学習意欲、目的意識について評価します。</p> <p>※調査書 各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、出欠状況などの記載事項全般について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-15

実施学部・学科等名	工学部 先進工学科 海洋土木工学プログラム
募 集 人 員	2人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 海洋土木工学の勉学に意欲がある者 (2) 物理基礎、物理のうち、1科目以上を履修している者 (3) 学業成績・人物については、以下のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 ② 高等学校在学中、課外活動などでリーダー的な役割を果たしてきた者 ③ 高等学校在学中、課外活動などにおいて特筆すべき成果を上げた者
選 抜 方 法 等	<p>小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 全学科</p> <p>※小論文 土木工学、海洋学を学ぼううえで必要な基礎知識、基礎学力、学習意欲を評価します。</p> <p>※面接 学習意欲、目的意識と適性を評価します。</p> <p>※調査書 各教科・科目等の学習成績の状況、高等学校での部活動、ボランティア活動等の諸活動の状況、出欠状況などの記載事項全般について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-16

実施学部・学科等名	農学部 農学科
募 集 人 員	12人（専門教育を主とする学科及び総合学科）
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 総合学科については、農業、林業、工業、情報に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校とも各科から5人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 農業科、農業経営科、畜産科、園芸科、生物工学科、食品関連学科、林業科、森林関連学科、農業土木科、農業機械科、電気科、機械科、情報科あるいはこれらに準ずる学科、もしくは総合学科</p> <p>※小論文 専門を学ぶうえで必要な知識を基礎として、課題に対して論理的に考察し表現できるかを問います。</p> <p>※面接 志望理由書を参考にして行い、関心度、学習意欲、基礎知識等を評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-17

実施学部・学科等名	農学部 農学科
募 集 人 員	5人（普通科あるいはこれに準ずる学科）
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件 高等学校在学中に、理科又は農林業・環境・食品関連をテーマとした研究に関する活動を主体的に取り組み、学校内外いずれかで成果発表（インターネットを通じた発表も可）を行った経験を有する者</p>
選 抜 方 法 等	<p>小論文及びプレゼンテーションの成績の総合得点に基づいて選抜します。調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書及びプレゼンテーション要旨は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から3人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 普通科あるいはこれに準ずる学科</p> <p>※小論文 専門を学ぶうえで必要な知識を基礎として、課題に対して論理的に考察し表現できるかを問います。</p> <p>※プレゼンテーション 推薦要件を踏まえ、これまでに取り組んできた研究成果について、5分間のプレゼンテーション及び10分間の質疑応答により、論理的思考力、表現力、対話力、学習意欲等を評価します。なお、プレゼンテーション要旨（形式自由）はA4用紙2枚以内とし、図表を含んでも構いません。 プレゼンテーションについては、PC（ノートパソコン、タブレット端末等）による発表、又はポスター発表（高さ110cm、幅180cm以内）のいずれかを選択できます。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-18

実施学部・学科等名	水産学部 水産学科
募 集 人 員	12人
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者</p>
選 抜 方 法 等	<p>小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 普通科あるいはこれに準ずる学科</p> <p>※小論文 水産学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力、あるいはトピック的なものに関する理解力並びに考察力を問います。</p> <p>※面接 水産学を学ぶ意欲等について評価します。</p> <p>※調査書 各項目について、アドミッション・ポリシーに照らし合わせて総合的に評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-19

実施学部・学科等名	共同獣医学部 畜産学科
募 集 人 員	4人（専門教育を主とする学科及び総合学科）
出 願 要 件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校の調査書の「学習成績概評」がAである者 (2) 総合学科については、農業、畜産、食品に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
選 抜 方 法 等	<p>小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。</p>
そ の 他	<p>※推薦人員 各校とも各科から2人以内</p> <p>※対象となる高等学校の学科 農業科、農業経営科、畜産科、食品科学科、生物工学科あるいはこれらに準ずる学科、もしくは総合学科</p> <p>※小論文 専門を学ぶうえで必要な知識を基礎として、課題に対して論理的に考察し表現できるかを問います。</p> <p>※面接 志望理由書を参考にして行い、関心度、学習意欲、基礎知識等を評価します。</p>

学校推薦型選抜 I

表 3-20

実施学部・学科等名	共同獣医学部 畜産学科
募集人員	2人（普通科あるいはこれに準ずる学科）
出願要件	<p>次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和9年3月までに卒業見込みの者 2 合格した場合は、入学することを確約できる者 3 以下の推薦要件を満たす者 <p>○推薦要件 高等学校在学中に、理科又は畜産・食品関連をテーマとした研究に関する活動を主体的に取り組み、学校内外いずれかで成果発表（インターネットを通じた発表も可）を行った経験を有する者</p>
選抜方法等	<p>小論文及びプレゼンテーションの成績の総合得点に基づいて選抜します。調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書及びプレゼンテーション要旨は選抜の際の基礎資料とします。</p>
その他	<p>※推薦人員 各校から1人</p> <p>※対象となる高等学校の学科 普通科あるいはこれに準ずる学科</p> <p>※小論文 専門を学ぶうえで必要な知識を基礎として、課題に対して論理的に考察し表現できるかを問います。</p> <p>※プレゼンテーション 推薦要件を踏まえ、これまでに取り組んできた研究成果について、PDFファイルを用いた5分間のプレゼンテーション及び10分間の質疑応答により、論理的思考力、表現力、対話力、学習意欲等を評価します。なお、プレゼンテーション要旨（形式自由）はA4用紙2枚以内とし、図表を含んでも構いません。 プレゼンテーションについては、PC（ノートパソコン、タブレット端末等）による発表とします。</p>